



⑤- I 上粕駅東側

新建物

③ 台公園

奈良阪町

真の目標地点・多聞城跡

① 鹿背山城跡主郭

狼煙1

② 城址公園

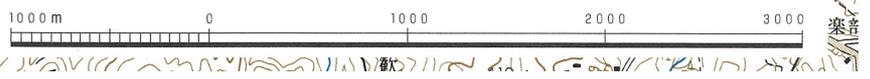
狼煙2

④ 奈良阪

(番外) 海住山寺

⑨ 兎並

⑩ 当尾



編集後記

去る7月30日、精華町役場で教育委員会が開催した文化財展示「山田川流域の古絵図と古文書」で、相楽郡山田村(現在の精華町山田)の明治6年の飛び地なども含めた字名が細かく書き込まれた耕地絵図を観ました。大字小字図としては精華町史史料編Ⅱに添付された図を知っていましたが、こちらは明治34年の図を元に細かな飛び地などは省略して描かれているため、明治6年図の記載の細かさに驚くとともに、両者の違いに興味を覚えました。中でも特に興味深かったのは明治34年図には見当たらない、城跡を連想させる地名が幾つも見られた点です。そのうちの一つに現在の山田樋ノ口の北、木津川市との境界となる山に「城山」という記載がありました。

今回の実験で「精華町山田」として観察を行ったアル・プラザ木津の西約500mほどの辺りです。今回の実験ではアル・プラザの屋上駐車場から3ヶ所すべての狼煙を確認することが出来ましたが、もしも樋ノ口の山上に城があったなら、同じように木津の町や鹿背山城が一望できたのではないのでしょうか。今のところ「城山」の場所に実際に城跡があるのかどうかも、仮にあったとして、その城が鹿背山城と歴史的にどういう関係にあるのかも分かりませんが、一枚の古地図から新しい城跡が発見されること、そしてまた、その城跡から「鹿背山城のろし」を見られる日が来ることを、夏の盛りに本報告書の編集作業をしながら夢想していたのです。

平成29年8月19日
木津の文化財と緑を守る会
鹿背山城プロジェクトチーム
倉 敦

発行者 木津の文化財と緑を守る会
会長 岩井照芳
公式サイト <http://kizu1978.info/index.html>
発行日 平成29年9月3日